霧島市立小浜小学校
令和8年度学校だより7月号
令和８年７月１０日発行

小　浜　の　風

【令和8年度学校の願い(キャッチフレーズ)】
小浜で学び、小浜を楽しむ

⇦ 学校ホームページ(HP)QRコード
本校の教育活動をHPで，紹介しています。
左のコードから入り，閲覧ください。

電話:0995-42-0501 FAX:0995-42-0518





【水泳学習～水を楽しむ～】



【カヌー体験学習】

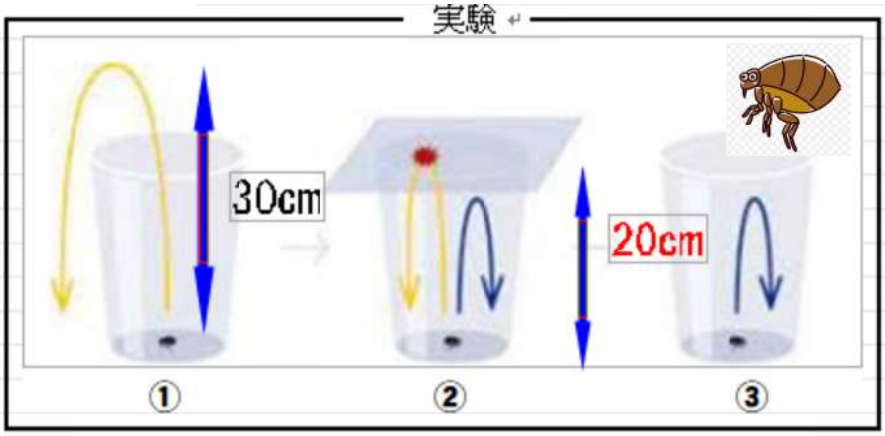




【読書タイム～本に親しむ～】

環境は、やっぱり大事です！

校長　川邊　真人



ノミのお話です。ノミは、体長2㎜ほど。しかし跳ぶ距離は、約30㎝ほどだそうです。つまり、自分の体の150倍の距離を跳びます。
さて、そんなノミを使って次の実験をしました。

① 深さ20㎝の蓋のないコップにノミを入れます。当然、30㎝跳ぶノミは深さ20㎝のコップの外に出てしまいます。
② このコップに蓋をします。すると、最初、30㎝跳ぶノミは、コップの蓋に激突します。しかし、次第に激突することを覚えると、蓋に当たらない跳び方に変化します。
③ そして、蓋をとります。ノミは、もう20㎝しか跳べなくなります。つまり、コップから出られないノミに変わってしまいます。

この実験で、30㎝跳べる能力のあるノミは、「20㎝しか跳べない」と学習(思いこみ)したことで、20㎝しか跳べないノミになったのです。
しかし、実験は、これで終わりではありません。20㎝しか跳べなくなったノミを、もとの状態にもどすにはどうしたらよいのか。
答えは、普通に跳べるノミを一緒に入れてあげると、何事もなかったかのように、元通り30㎝跳べるノミになるのだそうです。ノミは、30㎝跳べるノミを見て、自分の本来の姿を取り戻すのです。
この実験から分かること。環境は、このような小さな虫さえも変えてしまうことができる。つまり、環境は、子供たちの可能性を伸ばすことも、逆につぶすこともできるということです。怖い話です。

まもなく1学期が終わり、夏休みが始まります。子供たちは、家庭で過ごすことになります。ぜひ、子供たちには、「1日終わって、今日は、いい一日だったな」と充実感や達成感がもてるよう、目標や役割をもたせ、規則正しい生活(十分な睡眠と食事、学習時間の確保、メディアコントロール等)のできる環境の中で、有意義な夏休みを送らせたいものです。

７月の生活目標

ものを大切にしよう

７月の保健目標

夏を健康にすごそう

７月中旬～９月初旬の主な行事予定

7月21日~8月31日：水難事故防止運動強調期間

【７月中旬～】

11日（土）霧島市錦江湾クリーンアップ作戦

14日（火）かごしまジュニア検定

17日（金）終業式

18日（土）小浜海水浴場海開き　六月灯

【夏休み図書館開放日】

7/23(木) 7/28(火) 8/5(水) 8/20(木) 8/26(水)

【８月】

１１日（火）山の日

１２日（水）(～14日)学校閉庁日

２１日（金）出校日

２８日（金）学校運営協議会

【９月初旬】

いじめ問題を考える週間 9/1～9/7

１日（火）始業式　命の教育の日

８日（火）すずかけ号来校

６月の行事・できごと紹介

○　不審者対応訓練

６月17日（水）、不審者対応訓練を実施しました。今年度は、朝の活動時間（15分間）を活用して行いました。当日は、子ども 110 番の家として日頃からご協力いただいている本田さんにご参加いただきました。

訓練では、下校中に不審者から声をかけられたという設定のもと、4 年生 2 名が子ども 110 番の家へ駆け込む流れを体験しました。その後、「どのような情報を伝えればよいのか」について、全体で考えました。今回の訓練を通して、いざというときに落ち着いて行動し、適切に助けを求めることの大切さを学びました。今後も児童の安全意識の向上に努めてまいります。



○　熱中症予防のための校時表が始まりました（７月・９月）

７月と９月は、熱中症予防のため昼休みを 25 分間短縮しています。

先日、子供たちには校時表が変わる理由を説明し、「暑さから皆さんの命と健康を守るために行っている取組です」と話しました。子供たちには、熱中症予防の大切さを理解し、自分の健康と安全を守る意識を高めてほしいと願っています。

○　寄付をいただきました

平成 13 年隼人中学校卒業生の皆様からご寄付をいただきました。いただいたご寄付は、子供たちの教育活動の充実のために大切に活用させていただきます。温かいご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



あおばずく日和

○　家庭教育学級「伝統的なお菓子作り」

６月25日（木）、第２回家庭教育学級が行われました。今回は講師として湊幸子さんにお越しいただき、伝統的なお菓子である「ふくれ菓子」と「けせん団子」の作り方を教えていただきました。

参加者は２つのテーブルに分かれ、それぞれのお菓子作りに取り組みました。調理の途中では、湊さんからおいしく仕上げるためのコツを直接教えていただくことができ、和やかな雰囲気の中で活動が進みました。



出来上がったお菓子を囲みながら、お茶で乾杯し、楽しいひとときを過ごしました。どのお菓子もとてもおいしく、参加者からも大変好評でした。

当日配布されたレシピは PDF にしてまなびポケットで共有いたしました。ぜひご家庭でも作ってみてください。簡単においしいおやつが出来上がります。